



九州ブロック



発行人：支部長 秦 喜八郎
宮崎県医師会館

ニュースレター No.9 (2017.06)

今回のニュースレターでは、熊本県支部及び沖縄県支部の最近の活動を報告させていただきます。

【熊本県支部】

- (1) 第10回熊本県医療・保健・福祉連携学会
平成29年1月22日(日) 12:30~18:00 熊本テルサにて開催(前回報告済み)
この会場を利用して日本プライマリ・ケア連合学会熊本支部総会を開き、医師のほか、薬剤師、看護師を含めて約50名の参加があった。
- (2) 熊本総合診療研究会 第5回世話人会 参加者：11名
平成29年4月25日(火) 19時~ 場所：熊本大学医学部附属病院 敷地内 山崎記念ホール
- (3) 今後の予定
・講演会を熊本支部として後援
小沢竹俊先生講演会 「安心して最期を迎える地域を目指すために」~いのちに寄り添う~
日時：平成29年7月21日(金) 18:30~20時 場所：アスパル富合(南区役所となり)
主催：(有)ヒューマンヘルスケア研修事業部
参加費：2000円
名義後援：熊本市、熊本県介護福祉士協会、熊本県支援専門員協会、
熊本市グループホームブロック会、われもこう、
日本プライマリ・ケア連合学会熊本県支部
(内容) 看とりや在宅で最期をおくる地域づくりについて

【沖縄県支部】

沖縄プライマリ・ケア研究会拡大幹事会のご報告

文責：仲本昌一

日時：平成29年4月6日、場所：ばいかじ上之屋店

参加者：15名

仲本昌一、稲福徹也、本村和久、稲福全三、武村克哉、
田名毅、山入端浩之、浜端宏英、多鹿昌幸、玉城武範、
玉城仁、新屋洋平、金城康治、古堅良太、松島純夫)

議題：

- 1) 平成29年度へ向け、新しい体制づくり、今後の展開、
- 2) 講習会：T&A マイナーエマーゼンシーの開催について、
- 3) その他：第12回九州支部総会・講習会の振り返り、在宅医療を連携・考える集いのML立ちあげ等々 について話し合われた。



- 1) については、稲福内科医院の稲福徹也院長が新会長に推薦され、全会一致で承認。これから稲福新会長を中心に新体制を作る。看護師への拡大、浸透も必要であるとの提案があった。
- 2) 金城康治先生から「T&A マイナーエマーゼンシー」講習会開催の提案があり、沖縄プライマリ・ケア研究会が全面的にサポートすることが決まった。